

定期監査結果報告書

日監第45号

令和3年11月25日

日野町長 堀江 和博 様

所属長 農林課長 様

日野町代表監査委員 東 源一郎

日野町監査委員 西澤 正治



地方自治法第199条第1項および第2項に基づき実施した監査の結果を下記のとおり報告します。

記

1. 監査日時および 令和3年10月28日（木）午前9時00分～午前10時10分

監査場所 日野町役場 4階 第一委員会室

2. 実施監査委員 東 源一郎 ・ 西澤 正治

3. 監査対象機関 農林課

4. 監査対象 農林課の分掌する事務全般および下記の事業について

○農地利用と担い手育成、新規就農者への支援について

○グリム冒険の森の運営状況について

5. 監査手続 令和3年度監査計画に基づき資料の提出を求め、所属長および担当者より説明を受け、質疑応答を交え実施した。

6. 監査の結果 近年、農業者の高齢化や後継者不足により農家人口が減少する中、米価下落等農業を取り巻く情勢は厳しいものがあるが、農業委員や農地利用最適化推進員により集落の農業組合と連携して地域の主体的な農地利用最適化の取り組みを進めている。集落単位での「人・農地プラン」作成の取り組みなどにより農地利用と担い手を明確化させ、地域ぐるみで農業・農地を守る取り組みを推進されたい。また、集落営農組織の法人化や水稻中心の大規模経営を目指す認定農業者、園芸作物を中心に新規就農を目指す若い農業者など多様な農業者が意欲的に農業生産に取り組まれている。将来にわたって地域農業を担う意欲ある担い手の育成・確保を図るとともに、経営基盤の強化に向けた支援を願いたい。

グリム冒険の森（日野町森林空間活用施設）を熊野ワークス企業組合と指定管理協定を締結して3期15年を迎えた。熊野地区住民の雇用・生きがいの場として地域との共生を図り、創意工夫を活かした体験イベントなどを行い、森林資源の有効利用と森林林業体験や都市住民との交流促進に努められている。指定管理者の経営努力により人気施設となり、県内外から多くの訪問客を迎え日野町の観光スポットとなっている。町や地域活性化への貢献度は高く評価されるものである。施設の維持補修等で必要経費が生じるが、持続発展することを期待するものである。